

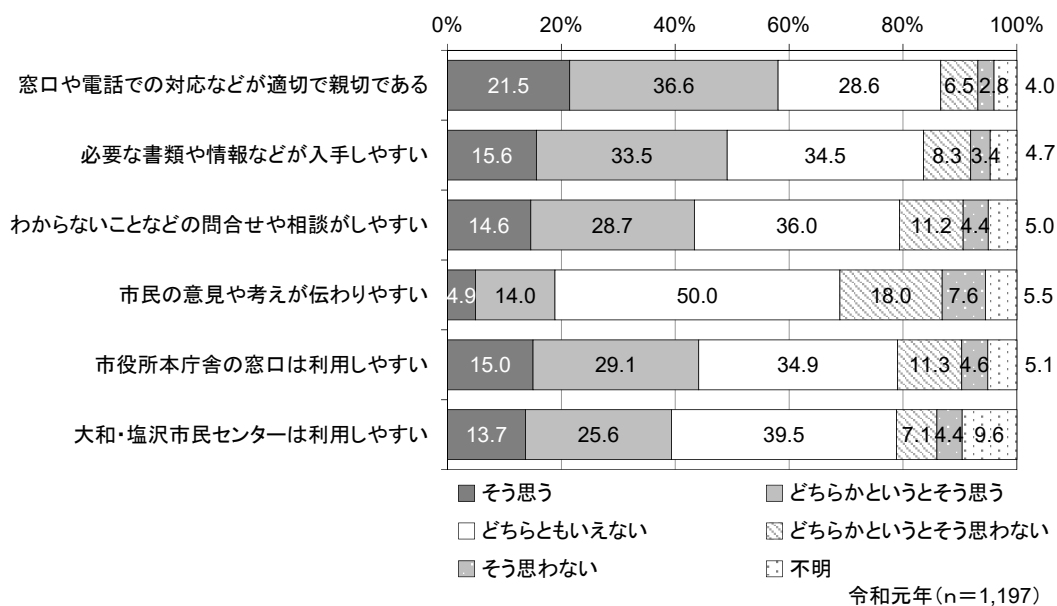
3. 市民サービスの評価

問3 あなたは、南魚沼市の住民サービスについてどう思いますか。
(それぞれ1つずつ選択)

- 「窓口や電話での対応などが適切で親切」の評価が最も高い
- 「市民の意見や考えが伝わりやすい」の評価が最も低い

「そう思う」は「窓口や電話での対応などが適切で親切である」(21.5%)が2割以上で最も高くなっています。

「そう思う」と「どちらかというと思う」の合計値『思う』を見ると、「窓口や電話での対応などが適切で親切である」(58.1%)が約6割で最も高く、次いで「必要な書類や情報などが入手しやすい」(49.1%)、「市役所本庁舎の窓口は利用しやすい」(44.1%)、「わからないことなどの問合せや相談がしやすい」(43.3%)、「大和・塩沢市民センターは利用しやすい」(39.3%)となっています。一方、「市民の意見や考えが伝わりやすい」(18.9%)は2割未満で最も低くなっています。



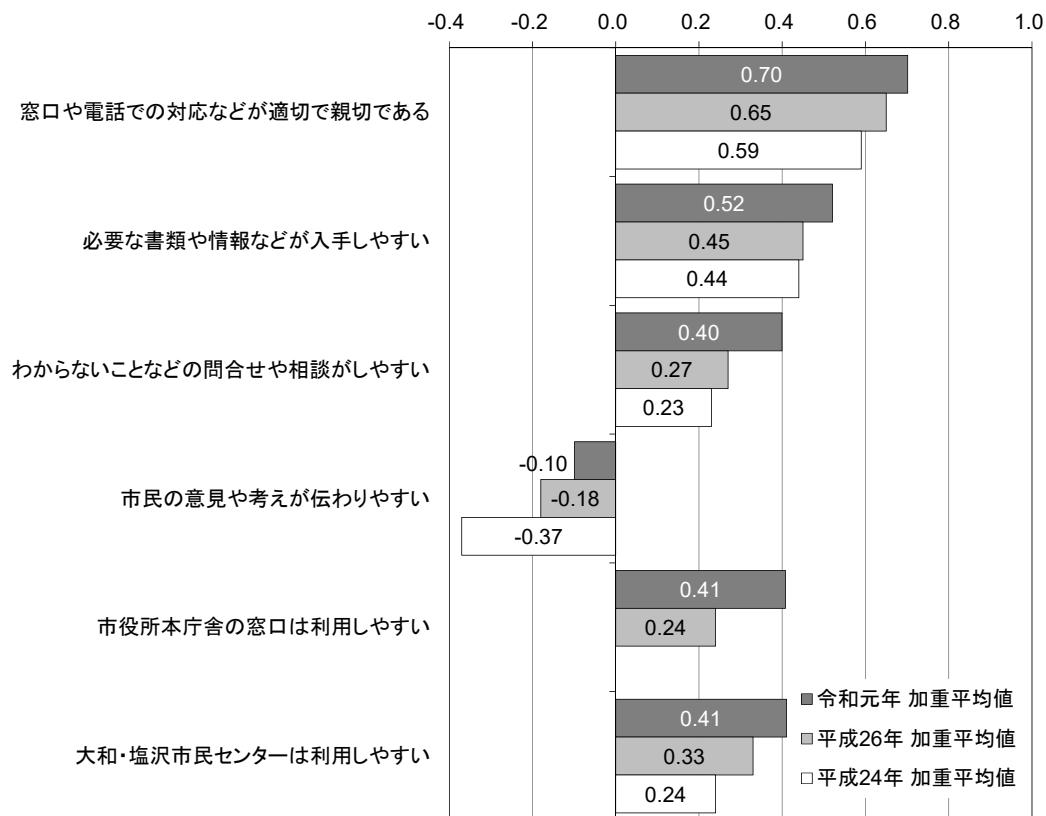
南魚沼市の市民サービスについてどう思うか (それぞれ1つずつ選択)

- すべての項目の評価が高くなる傾向
- 「市役所本庁舎の窓口は利用しやすい」の評価が最も向上

各項目の加重平均値※を見ると、「窓口や電話での対応などが適切で親切である」(0.70ポイント)が最も高く、次いで「必要な書類や情報などが入手しやすい」(0.52ポイント)、「市役所本庁舎の窓口は利用しやすい」「大和・塩沢市民センターは利用しやすい」(0.41ポイントで同値)、「わからないことなどの問合せや相談がしやすい」(0.40ポイント)となっています。

一方、「市民の意見や考えが伝わりやすい」(-0.10ポイント)が最も低く、6項目の中で唯一マイナスの値となっています。

加重平均値について、過去2回の調査と比較すると、いずれの項目も評価が高くなる傾向が見られ、その中でも「市役所本庁舎の窓口は利用しやすい」(前回0.24ポイント)は前回より0.17ポイント高くなっています。



※「市役所本庁舎の窓口は利用しやすい」は平成26年からの項目

南魚沼市の市民サービスについてどう思うか（経年比較 加重平均値）

※加重平均値：「そう思う」に+2点、「どちらかというと思う」に+1点、「どちらともいえない」に0点、「どちらかというと思わない」に-1点、「そう思わない」に-2点の加重値を与え、「不明」を除く回答者数で平均値を算出したもの。基準値を0として、プラス値の場合は肯定的な評価、マイナス値の場合は否定的な評価といえる

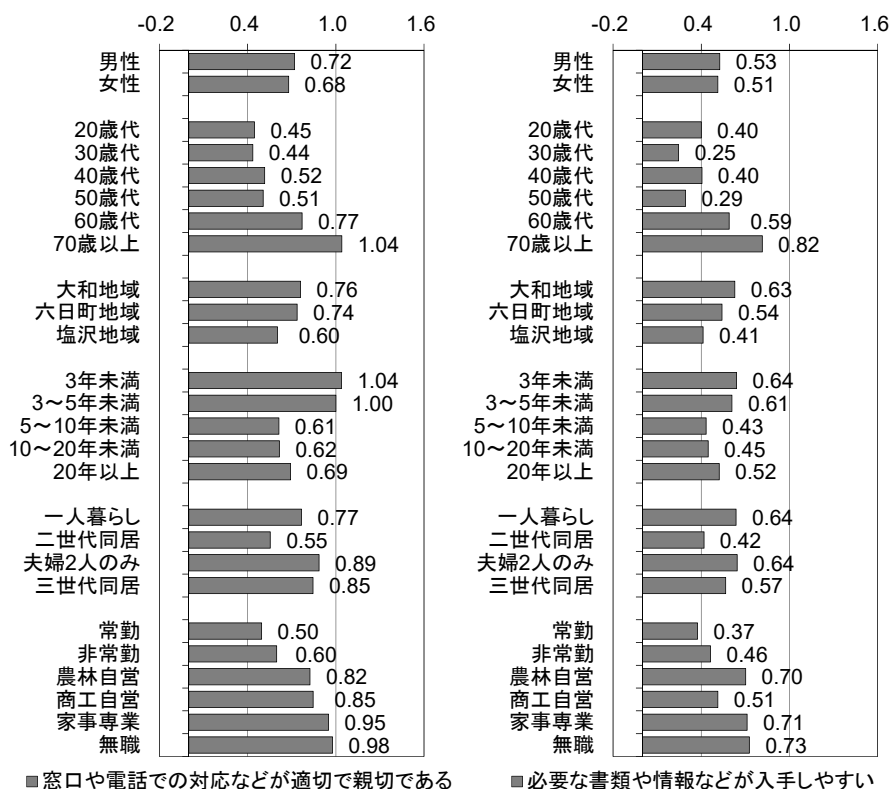
- いずれの項目も、高い年代、農林自営、商工自営、家事専業、無職が比較的高い
- 「市役所本庁舎の窓口は利用しやすい」「大和・塩沢市民センターは利用しやすい」は居住地域で評価が異なる

属性別に見ると、年代別では高い年代、職業別では農林自営、商工自営、家事専業、無職などが比較的高くなっています。また、全体傾向で値が低い「市民の意見や考えが伝わりやすい」を除く項目で、いずれの属性もプラスの値となっています。

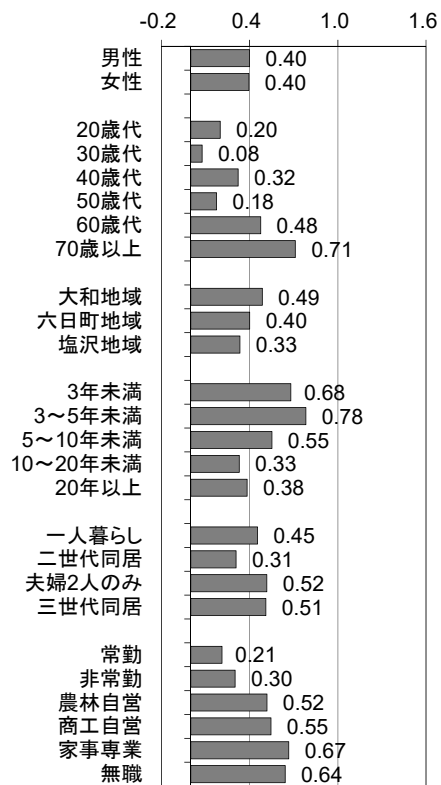
全体傾向で値が最も高い「窓口や電話での対応などが適切で親切である」は、70歳以上（1.04ポイント）と居住年数5年未満が1.0ポイント以上で比較的高い一方、50歳代以下、塩沢地域（0.60ポイント）、居住年数5年以上、二世世代同居（0.55ポイント）、常勤（0.50ポイント）などが比較的低くなっています。

一方、全体傾向で値が最も低い「市民の意見や考えが伝わりやすい」は、70歳以上（0.19点）、居住年数3～5年未満（0.00ポイント）、夫婦2人のみ（0.04ポイント）、農林自営（0.07ポイント）、家事専業（0.09ポイント）、無職（0.13ポイント）を除くいずれの属性もマイナスの値となっており、その中で30歳代（-0.37ポイント）が特に低くなっています。

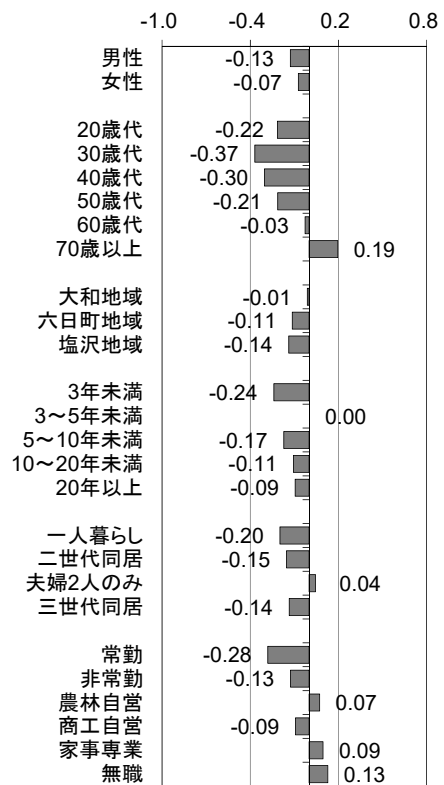
また、地域別では、大和地域や塩沢地域は「市役所本庁舎の窓口は利用しやすい」（それぞれ0.22、0.28ポイント）、六日町地域は「大和・塩沢市民センターは利用しやすい」（0.08ポイント）がそれぞれ低くなっています。



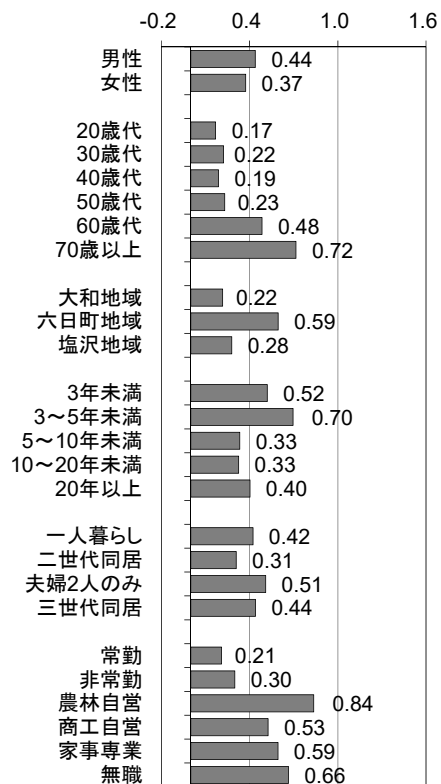
南魚沼市の市民サービスについてどう思うか（属性別 加重平均値 1/2）



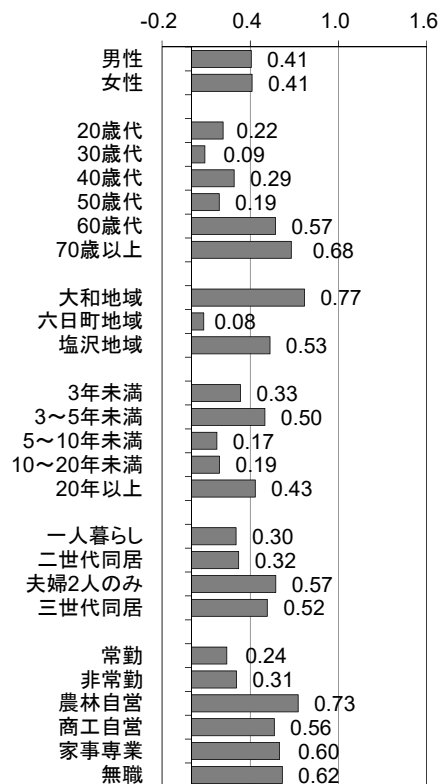
■ わからないことなどの問合せや相談がしやすい



■ 市民の意見や考えが伝わりやすい



■ 市役所本庁舎の窓口は利用しやすい



■ 大和・塩沢市民センターは利用しやすい

南魚沼市の市民サービスについてどう思うか（属性別 加重平均値 2/2）

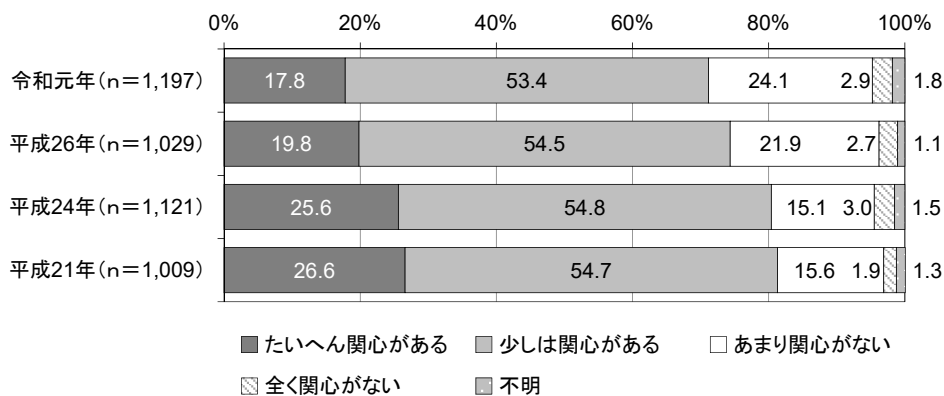
4. 市政への関心

問4 あなたは、市政に関心がありますか。(1つだけ選択)

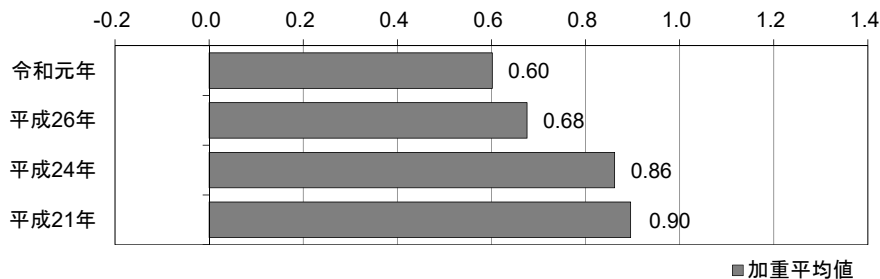
●「関心がある」は7割以上だが、関心度は低下傾向

「少しは関心がある」(53.4%)が5割以上で最も高く、次いで「あまり関心がない」(24.1%)、「たいへん関心がある」(17.8%)となっています。「たいへん関心がある」と「少しは関心がある」の合計値『関心がある』(71.2%)は7割以上となっています。

関心の程度について加重平均値※を見ると、本調査(0.60ポイント)は前回(0.68ポイント)や前々回(0.86ポイント)より低くなっており、関心度が低下している傾向が見られます。



市政に関心があるか(1つだけ選択)



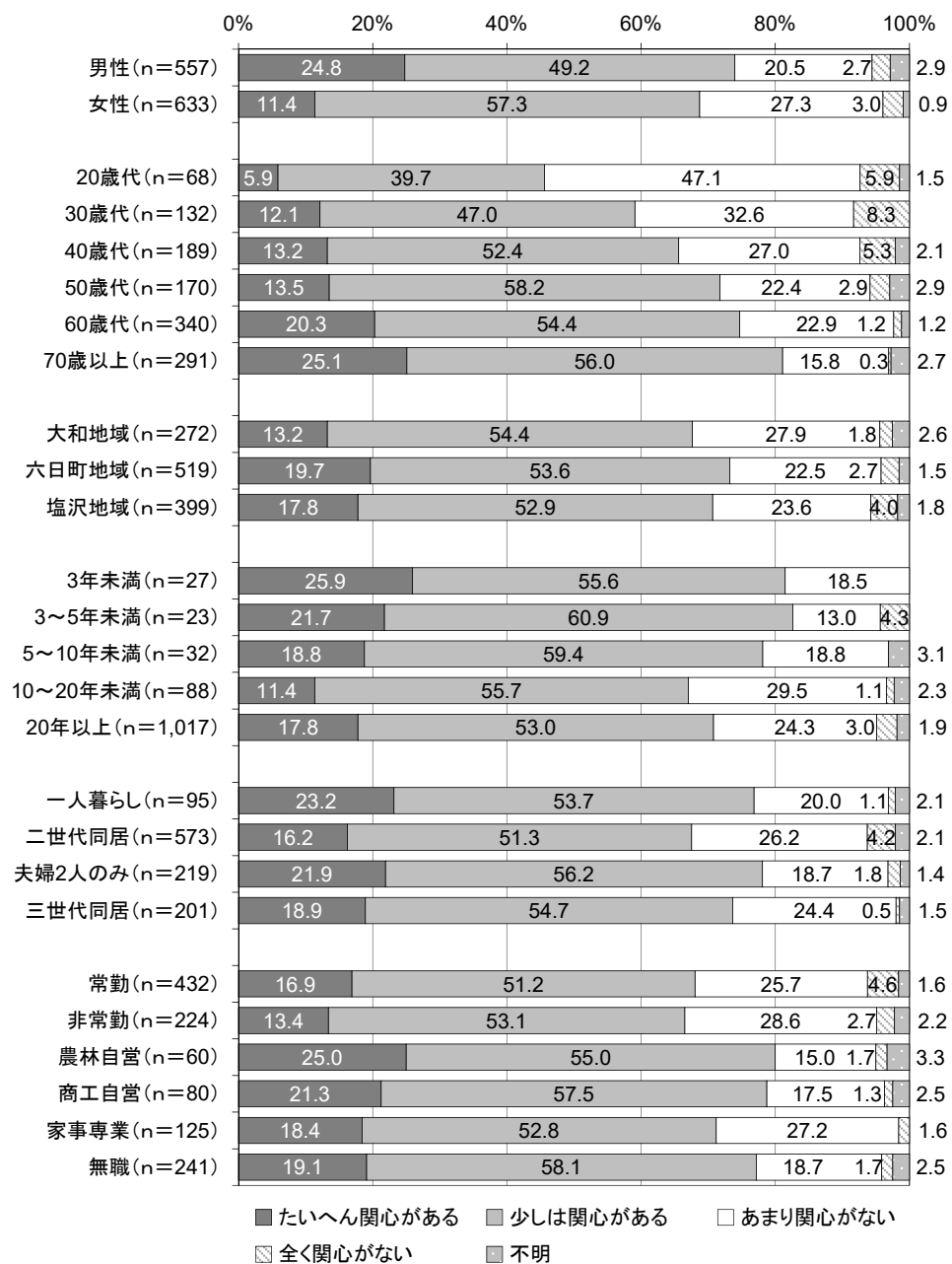
市政に関心があるか(経年比較 加重平均値)

※加重平均値:「たいへん関心がある」に+2点、「少しは関心がある」に+1点、「あまり関心がない」に-1点、「全く関心がない」に-2点の加重値を与え、「不明」を除く回答者数で平均値を算出したもの。基準値を0として、プラス値の場合は肯定的な評価、マイナス値の場合は否定的な評価といえる

- 男性、高い年代、居住年数 10 年未満、農林自営、商工自営、無職などは関心度が比較的高い
- 20 歳代の関心度が低い

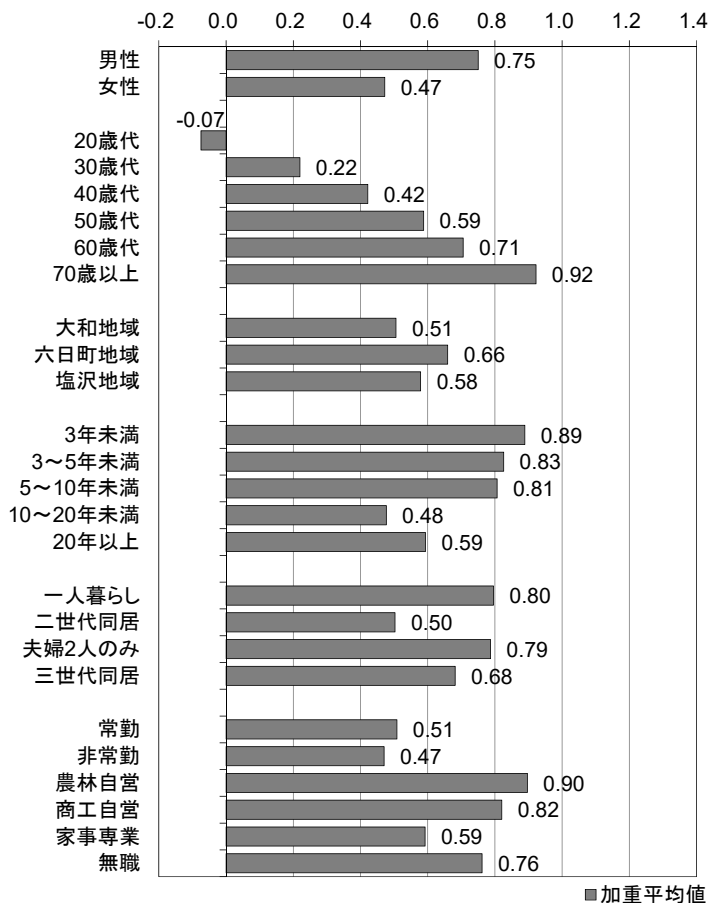
属性別に見ると、20 歳代を除きいずれの属性も「少しは関心がある」が最も高く、20 歳代は「あまり関心がない」(47.1%) が最も高くなっています。

合計値『関心がある』は、男性 (74.0%)、高い年代、居住年数 10 年未満、農林自営、商工自営、無職などが比較的高い一方、20 歳代 (45.6%) が特に低くなっています。



市政に関心があるか (属性別)

加重平均値を見ても同様の傾向となっており、特に 70 歳以上 (0.92 ポイント)、居住年数 3 年未満 (0.89 ポイント)、農林自営 (0.90 ポイント) などが比較的高い一方、20 歳代 (-0.07 ポイント) は唯一マイナスの値となっています。



市政に関心があるか (属性別 加重平均値)

5. 市政情報の入手方法

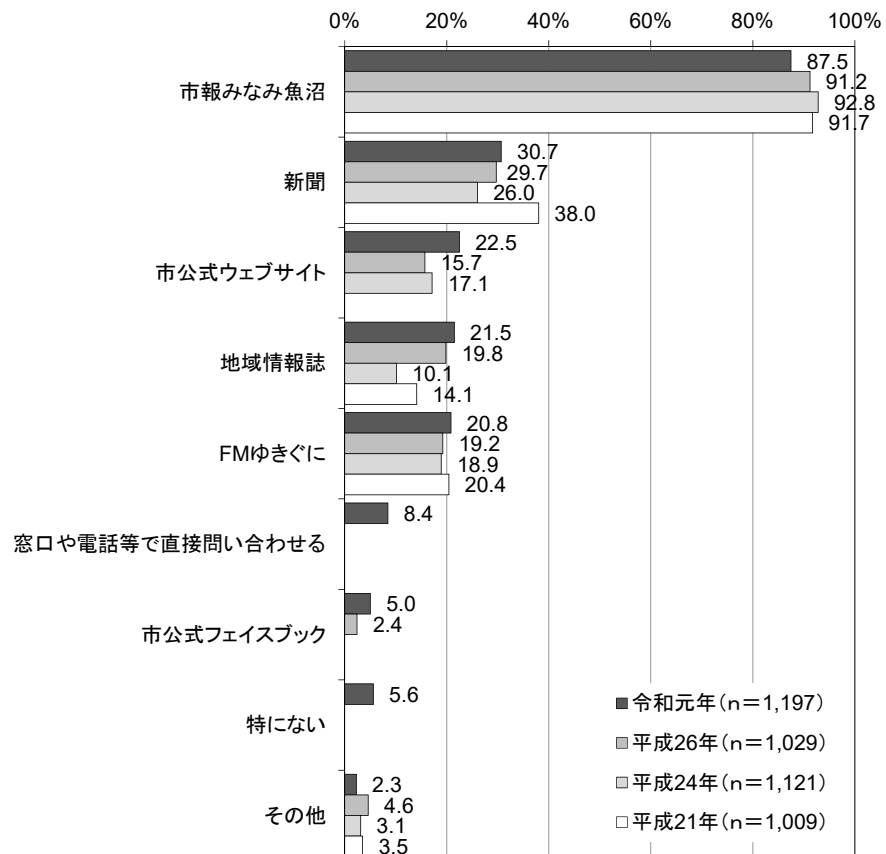
問5 あなたは、市政に関する情報を何から得ていますか。(すべて選択)

- 市政情報の入手元は「市報みなみ魚沼」が約9割
- 過去3回の調査と比較して大きな変化は見られない
- 「市公式ウェブサイト」が若干増加

「市報みなみ魚沼」(87.5%)が約9割で特に高くなっています。次いで「新聞」(30.7%)、が3割以上、「市公式ウェブサイト」(22.5%)、「地域情報誌」(21.5%)、「FMゆきぐに」(20.8%)の3項目がそれぞれ2割以上となっています。

一方、新たに設けた項目「窓口や電話等で直接問い合わせる」(8.4%)、「特にない」(5.6%)はいずれも1割未満となっています。

過去3回の調査と比較すると、大きな変化は見られませんが、その中で「市公式ウェブサイト」は前回(15.7%)より約7ポイント高くなっています。



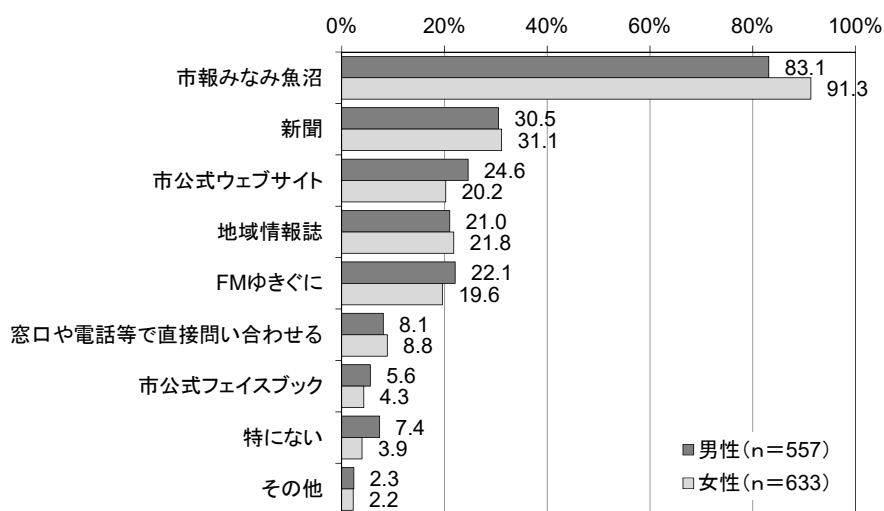
※「新聞」は平成24年、平成21年では「地元新聞」、「全国紙地方版」の合計、平成24年までの「市以外のホームページ」は「その他」に含む。「市公式ウェブサイト」は平成24年、「市公式フェイスブック」は平成26年、「窓口や電話で直接問い合わせる」、「特にない」は本調査の新規項目

市政に関する情報を何から得ているか (すべて選択)

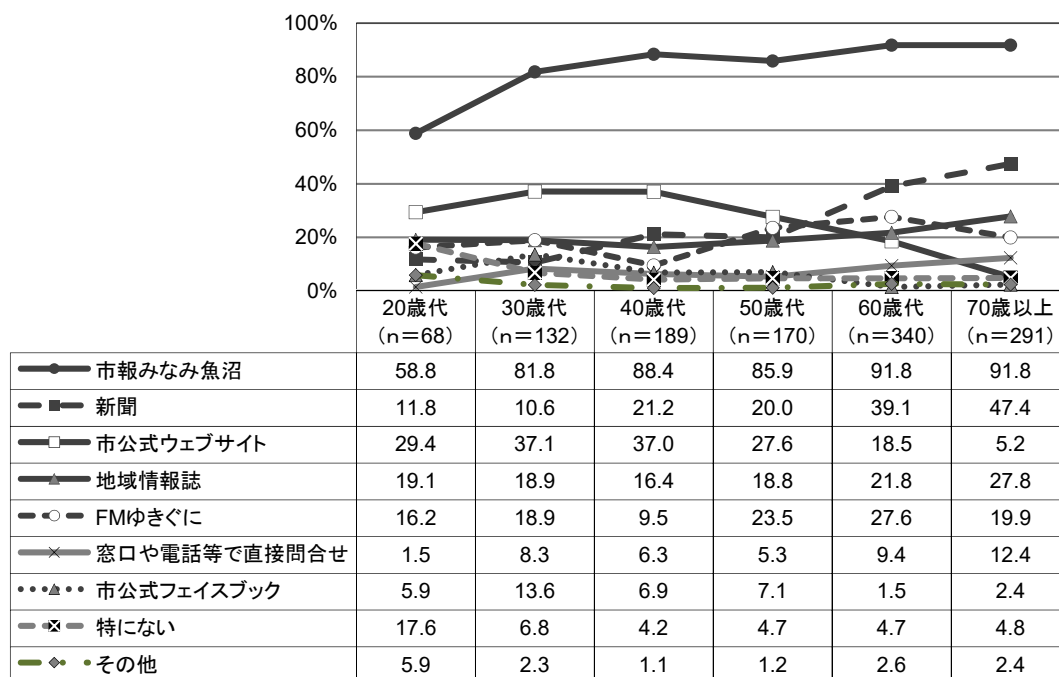
- 「市報みなみ魚沼」は20歳代が低い
- 50歳代以下は「市公式ウェブサイト」、60歳以上は「新聞」が比較的高い

属性別に見ると、性別による大きな差は見られませんが、男女とも「市報みなみ魚沼」が特に高く、女性（91.3%）が男性（83.1%）より若干高くなっています。

年代別に見ると、すべての年代で「市報みなみ魚沼」が特に高く、20歳代（58.8%）を除き8割以上となっています。次いで50歳代以下は「市公式ウェブサイト」、60歳代以上は「新聞」が高くなっています。



市政に関する情報を何から得ているか（性別）



※ 「窓口や電話等で直接問い合わせる」は「窓口や電話等で直接問合せ」に省略して表示

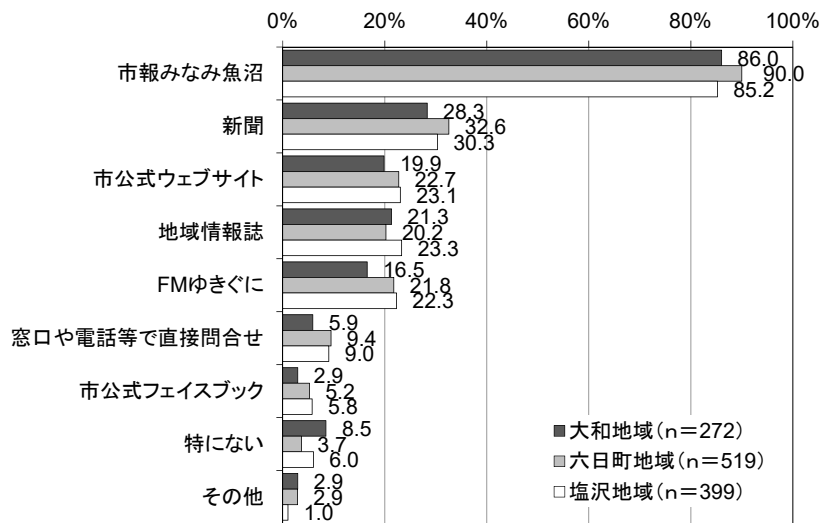
市政に関する情報を何から得ているか（年代別）

● 常勤は「市公式ウェブサイト」が比較的高い

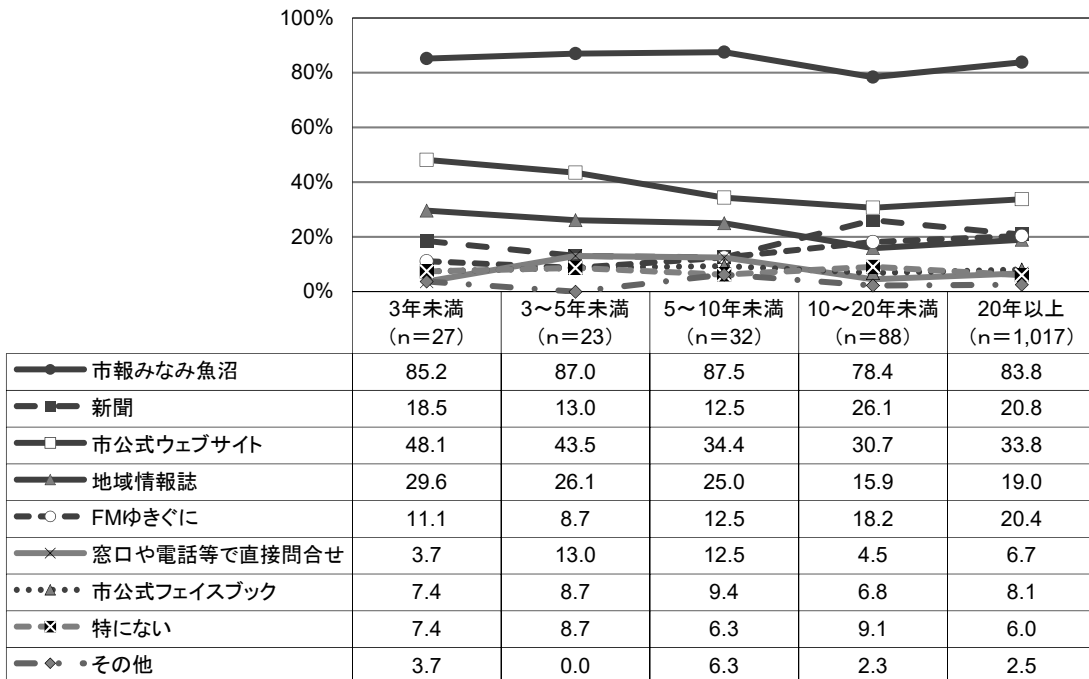
地域別や居住年数別による大きな差は見られません。

家族構成別でも大きな差は見られませんが、夫婦2人のみは「窓口や電話等で直接問い合わせる」(16.4%)が比較的高くなっています。

職業別に見ると、常勤以外では「市報みなみ魚沼」に次いで「新聞」が高く、常勤は「市公式ウェブサイト」(33.8%)が高くなっています。

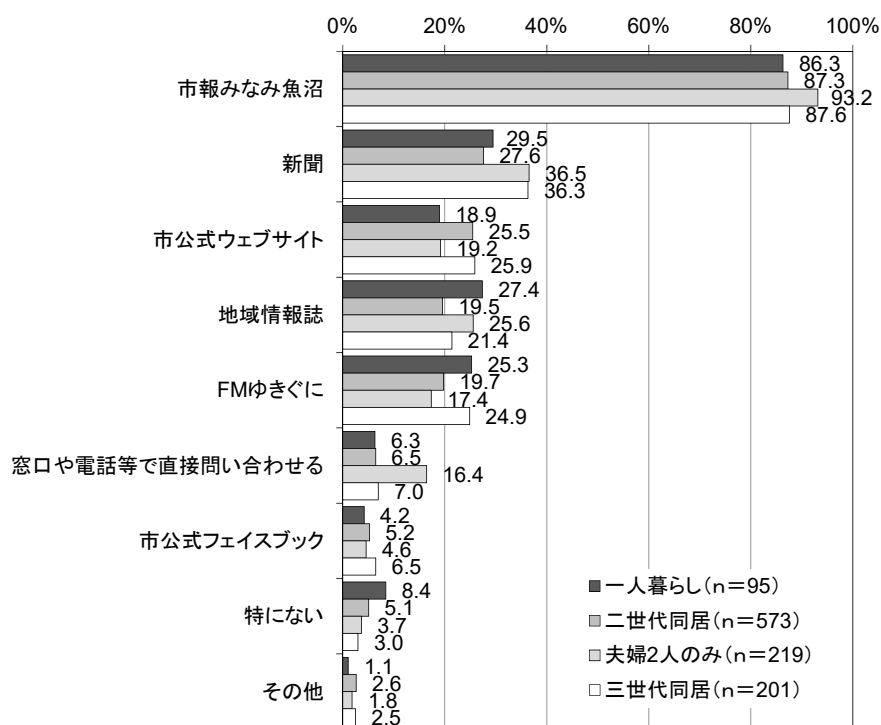


市政に関する情報を何から得ているか (地域別)

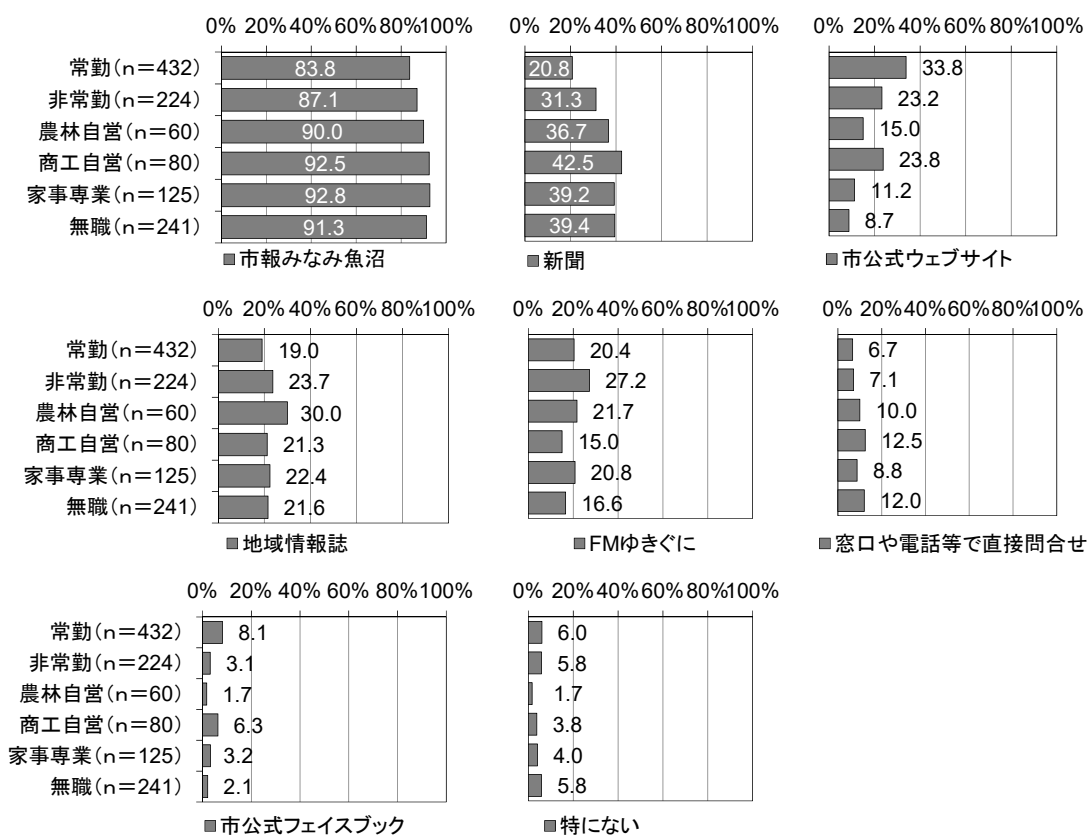


※「窓口や電話等で直接問い合わせる」は「窓口や電話等で直接問合せ」に省略して表示

市政に関する情報を何から得ているか (居住年数別)



市政に関する情報を何から得ているか（家族構成別）



※「窓口や電話で直接問い合わせる」は「窓口や電話等で直接問合せ」に省略して表示。

市政に関する情報を何から得ているか（職業別）

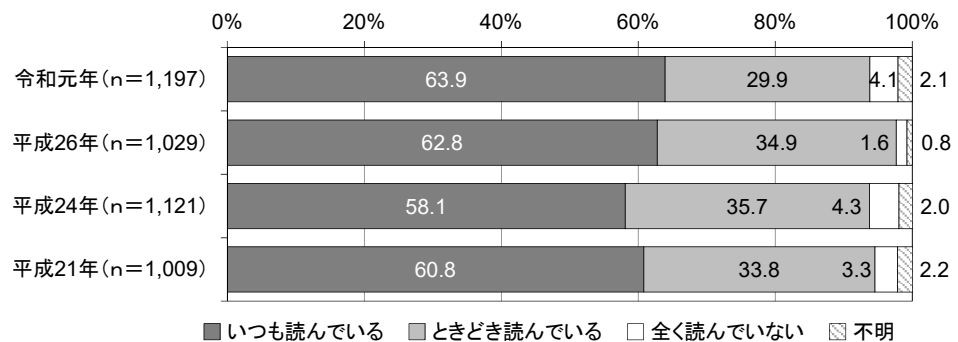
6. 「市報みなみ魚沼」を読んでいるか・評価

問 6① あなたは、「市報みなみ魚沼」を読んでいますか。(1つだけ選択)

- 「読んでいる」が9割以上
- 過去3回の調査と比較して大きな変化は見られない

「いつも読んでいる」(63.9%)が6割以上で最も高く、次いで高い「ときどき読んでいる」(29.9%)との合計値『読んでいる』(93.8%)は9割以上となっています。

過去3回の調査と比較すると、大きな変化は見られません。

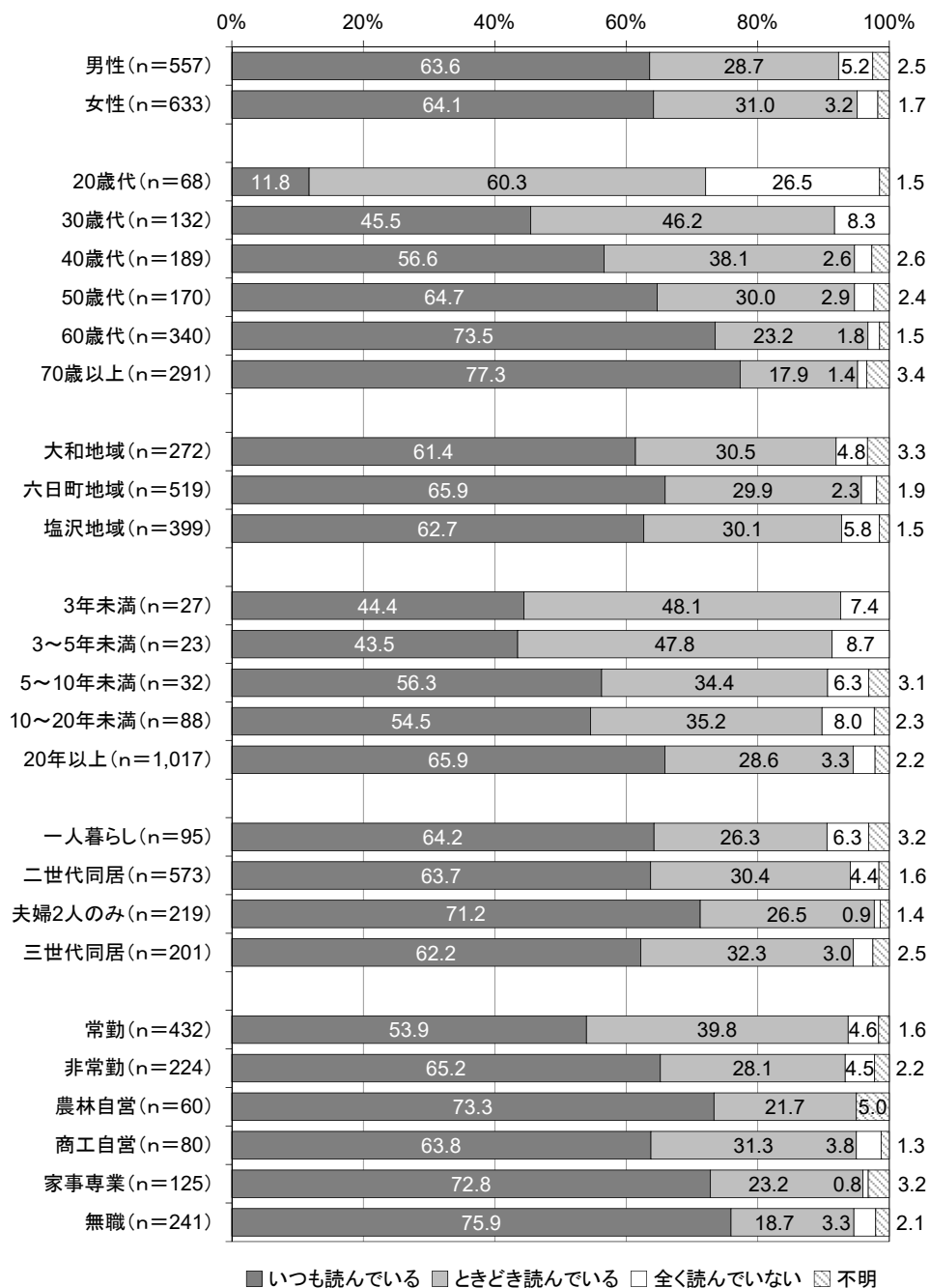


※平成26年までは、「よく読んでいる」「ときどき読んでいる」「ほとんど読んでいない」「全く読んでいない」の4択。
上記「ときどき読んでいる」は平成26年では「ときどき読んでいる」「ほとんど読んでいない」の合計値

「市報みなみ魚沼」を読んでいるか (1つだけ選択)

- 「いつも読んでいる」は60歳代以上、夫婦2人のみ、農林自営、家事専業、無職が比較的高く、20歳代が特に低い

属性別に見ると、合計値『読んでいる』は、年代別の20歳代(72.1%)を除き大きな差は見られません。しかしその中で、「いつも読んでいる」は、年代別では高い年代ほど高く、夫婦2人のみ(71.2%)、農林自営(73.3%)、家事専業(72.8%)、無職(75.9%)も7割以上で比較的高い一方、20歳代(11.8%)が特に低くなっています。



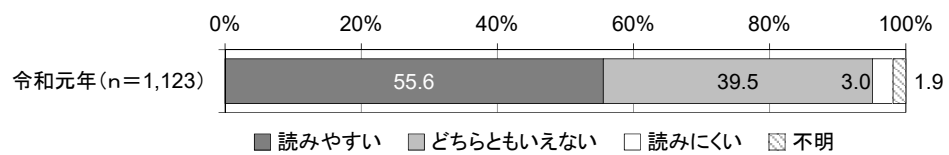
「市報みなみ魚沼」を読んでいるか (属性別)

問 6② 「市報みなみ魚沼」についてどう感じていますか。(それぞれ1つだけ選択)

(1) 読みやすさ

- 「読みやすい」が5割以上、次いで「どちらともいえない」が約4割
- 居住年数5～10年未満は「どちらともいえない」が最も高い

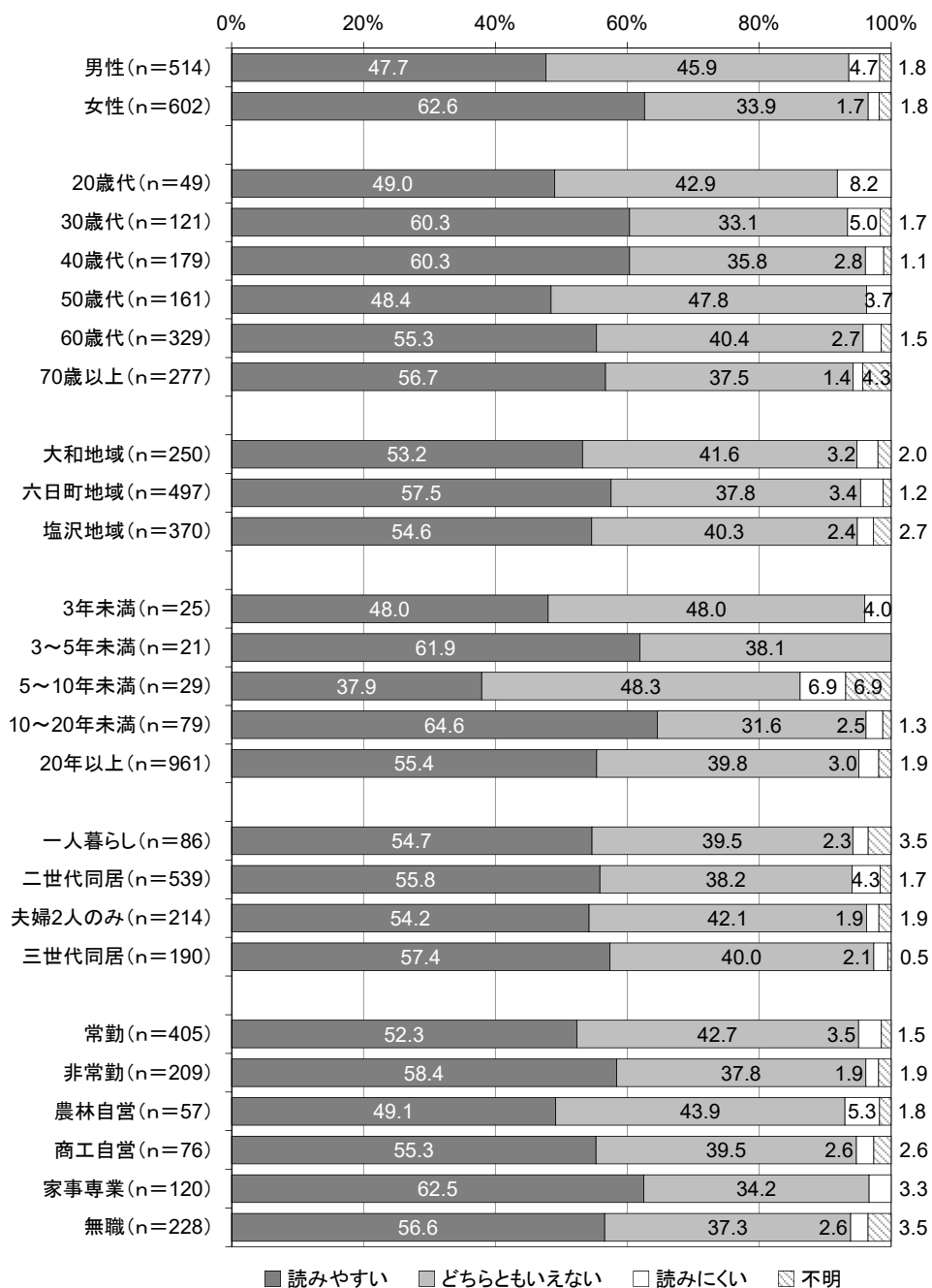
「読みやすい」(55.6%)が5割以上で最も高く、次いで「どちらともいえない」(39.5%)が約4割となっています。



「市報みなみ魚沼」の(1)読みやすさ(1つだけ選択)

属性別に見ると、居住年数5～10年未満を除き、いずれの属性も「読みやすい」が最も高く、居住年数5～10年未満は「どちらともいえない」(48.3%)が約5割で最も高くなっています(居住年数3年未満は「どちらともいえない」(48.0%)と同値)。

「読みやすい」は、女性(62.6%)、30・40歳代(60.3%と同値)、居住年数3～5年未満(61.9%)や10～20年未満(64.6%)、家事専業(62.5%)が6割以上で比較的高くなっています。

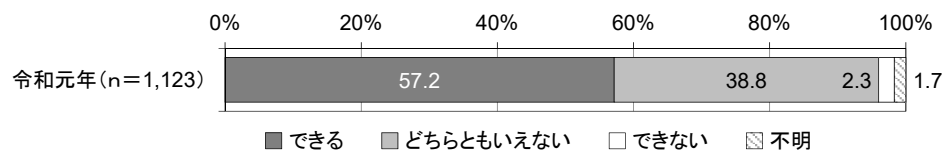


「市報みなみ魚沼」の(1)読みやすさ(属性別)

(2) 必要な情報を得ることができるか

- 「できる」が約6割、次いで「どちらともいえない」が約4割
- 居住年数5～10年未満は「できる」「どちらともいえない」が同値

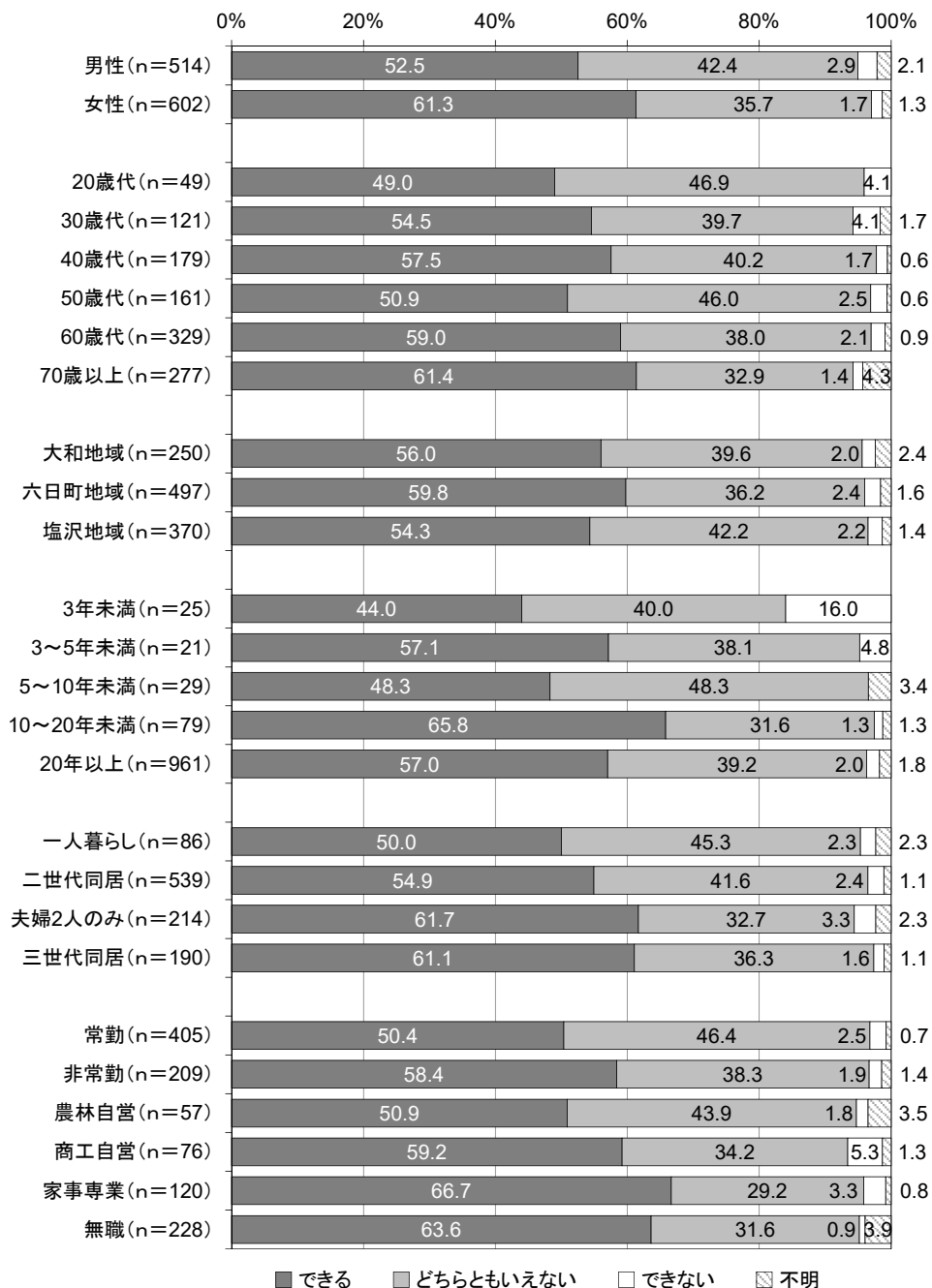
「できる」(57.2%)が約6割で最も高く、次いで「どちらともいえない」(38.8%)が約4割となっています。



「市報みなみ魚沼」の(2) 必要な情報を得ることができるか (1つだけ選択)

属性別に見ると、いずれの属性も「できる」が最も高くなっています（居住年数5～10年未満は「どちらともいえない」（48.3%）と同値）。

「できる」は、女性（61.3%）、70歳以上（61.4%）、居住年数10～20年未満（65.8%）、夫婦2人のみ（61.7%）や三世代同居（61.1%）、家事専業（66.7%）や無職（63.6%）が6割以上で比較的高くなっています。

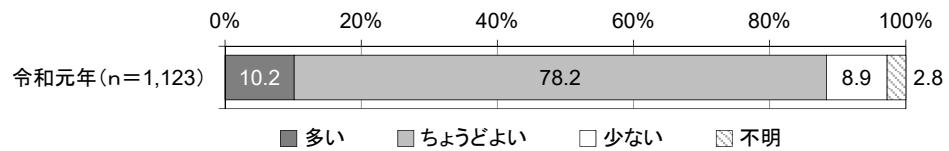


「市報みなみ魚沼」の（2）必要な情報を得ることができるか（属性別）

(3) 情報量の多さ

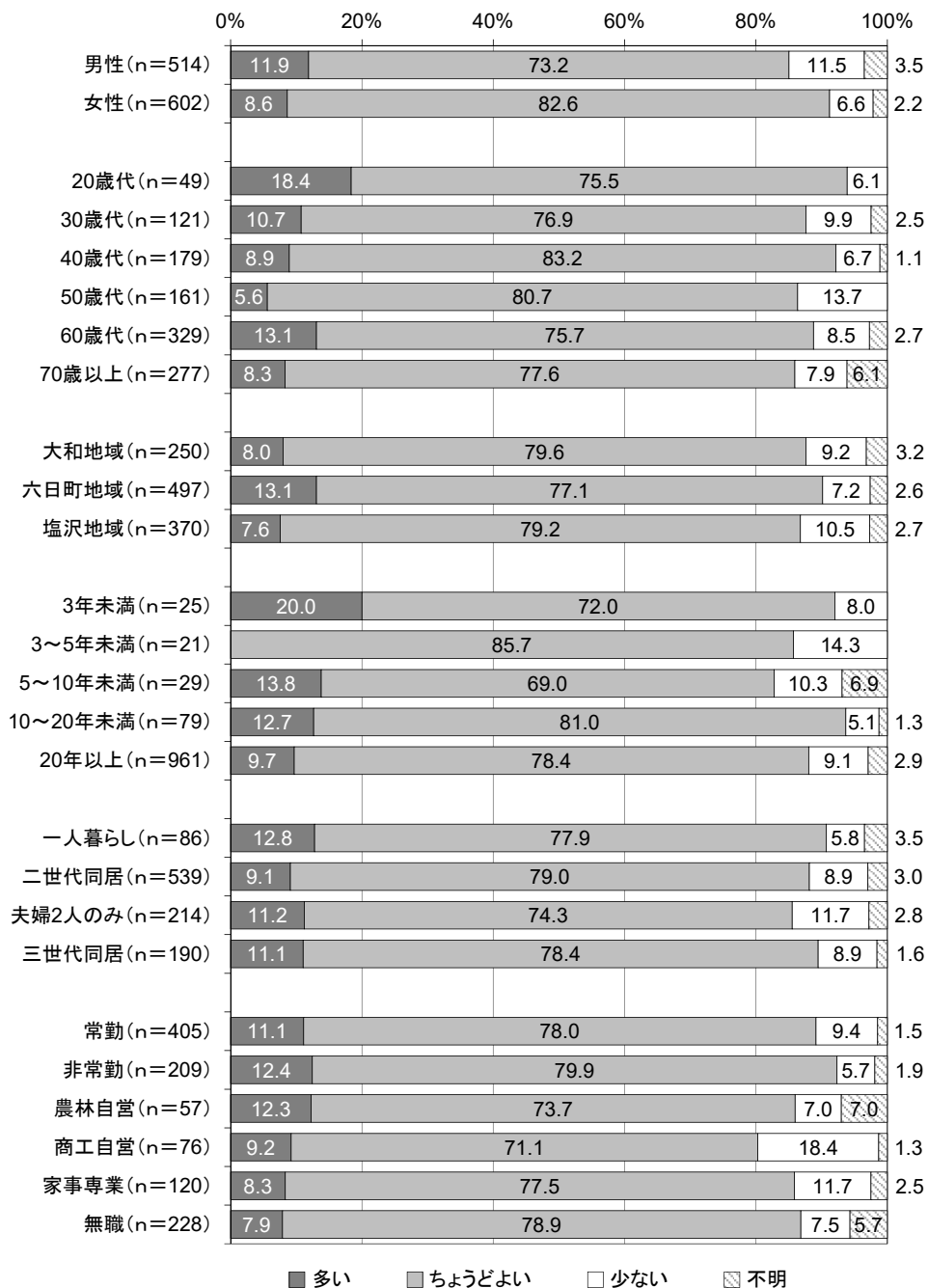
- 「ちょうどよい」が約8割、次いで「多い」「少ない」がいずれも約1割
- 20歳代、居住年数3年未満は「多い」、商工自営は「少ない」が比較的高い

「ちょうどよい」(78.2%)が約8割で特に高く、次いで「多い」(10.2%)、「少ない」(8.9%)が約1割で同程度となっています。



「市報みなみ魚沼」の(3)情報量の多さ(1つだけ選択)

属性別に見ると、いずれの属性も全体傾向と同様に「ちょうどよい」が最も高く、次いで「多い」と「少ない」が同程度となっています。その中で「多い」は居住年数3年未満（20.0%）や20歳代（18.4%）、「少ない」は商工自営（18.4%）がそれぞれ約2割で比較的高くなっています。

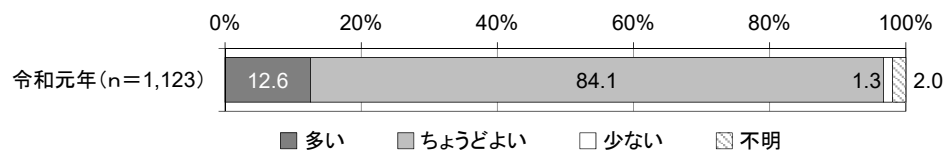


「市報みなみ魚沼」の（3）情報量の多さ（属性別）

(4) 現在の月2回の発行回数

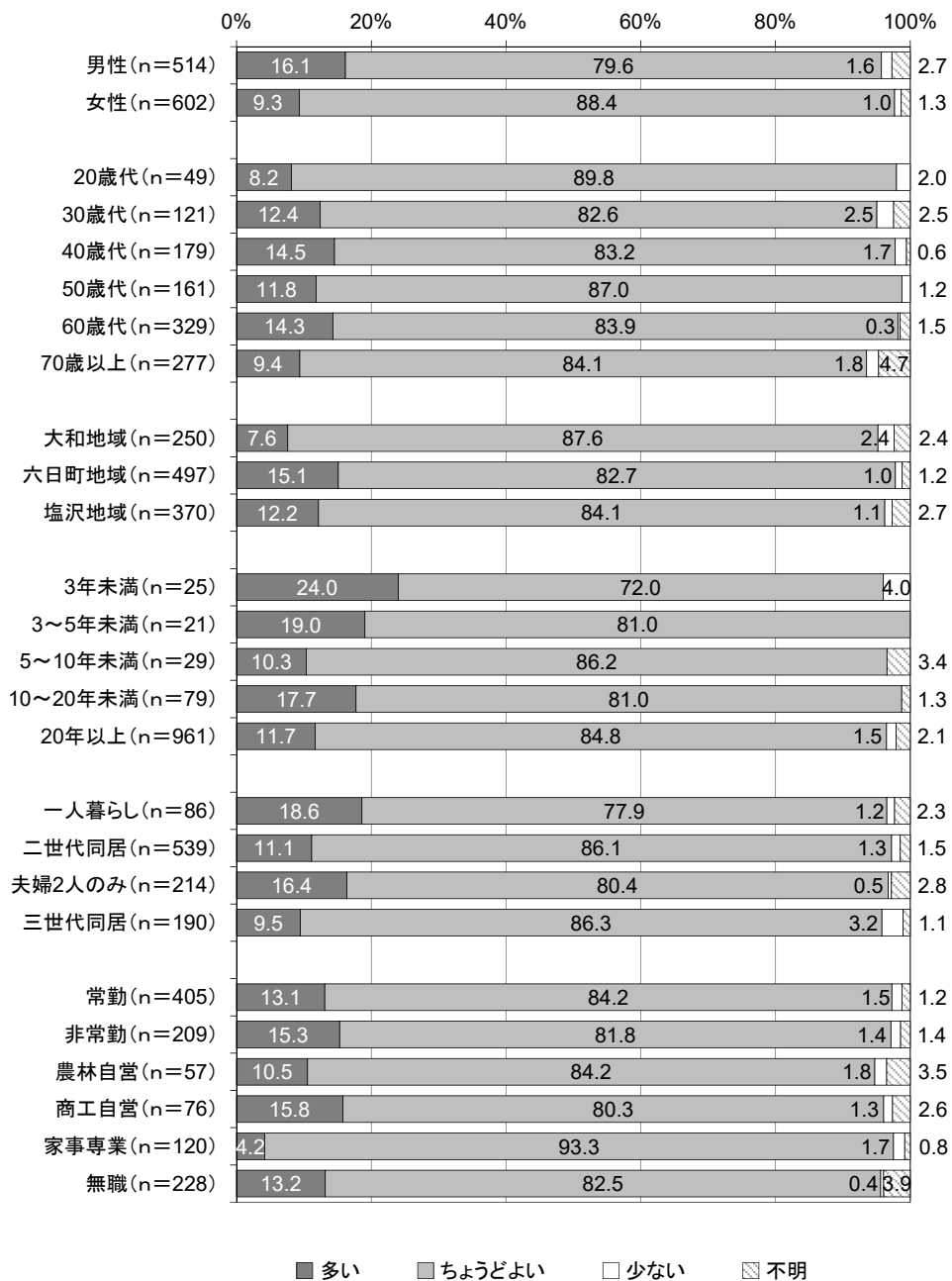
- 「ちょうどよい」が8割以上、次いで「多い」が1割以上
- 居住年数3年未満は「多い」が比較的高い

「ちょうどよい」(84.1%)が8割以上で特に高く、次いで「多い」(12.6%)が1割以上となっています。



「市報みなみ魚沼」の(4) 現在月2回の発行回数 (1つだけ選択)

属性別に見ると、いずれの属性も全体傾向と同様に「ちょうどよい」が最も高く、次いで「多い」が高くなっています。その中で「多い」は居住年数3年未満（24.0%）が2割以上で比較的高くなっています。

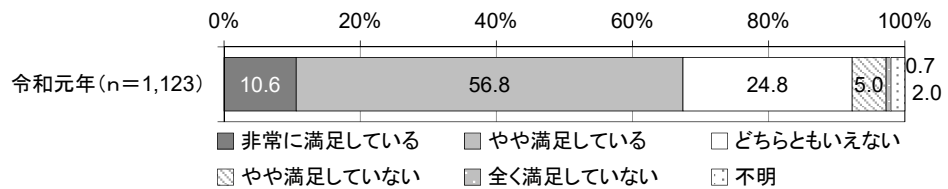


「市報みなみ魚沼」の（４）現在月２回の発行回数（属性別）

(5) 総合的な満足度

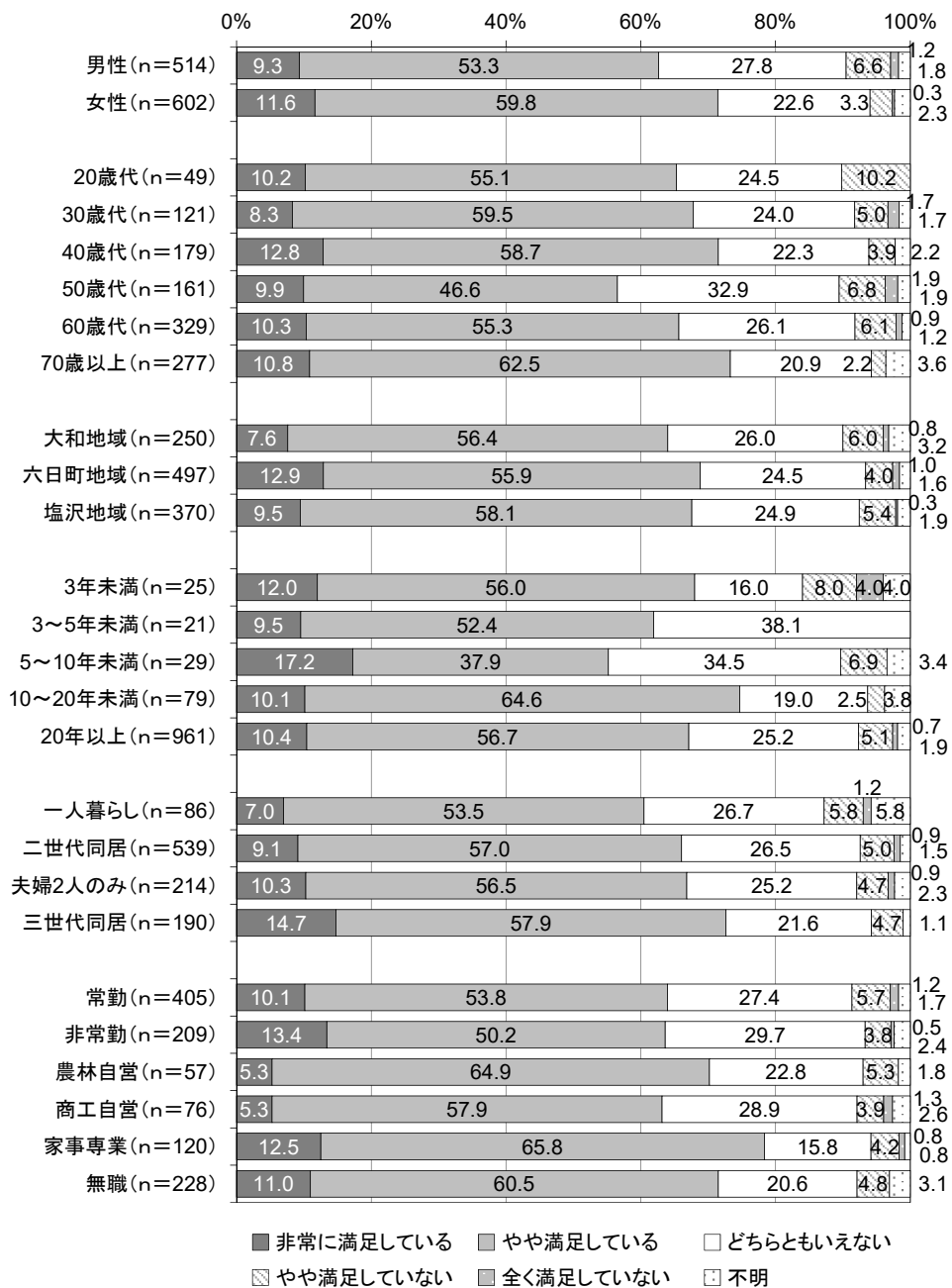
- 「やや満足している」が約6割、次いで「どちらともいえない」が2割以上
- 合計値『満足している』は約7割
- 女性、40歳代や70歳以上、居住年数10~20年未満、三世帯同居、家事専業や無職の満足度が比較的高い

「やや満足している」(56.8%)が約6割で最も高く、次いで「どちらともいえない」(24.8%)が2割以上、「非常に満足している」(10.6%)が1割以上となっています。「非常に満足している」と「やや満足している」の合計値『満足している』(67.4%)は約7割となっています。



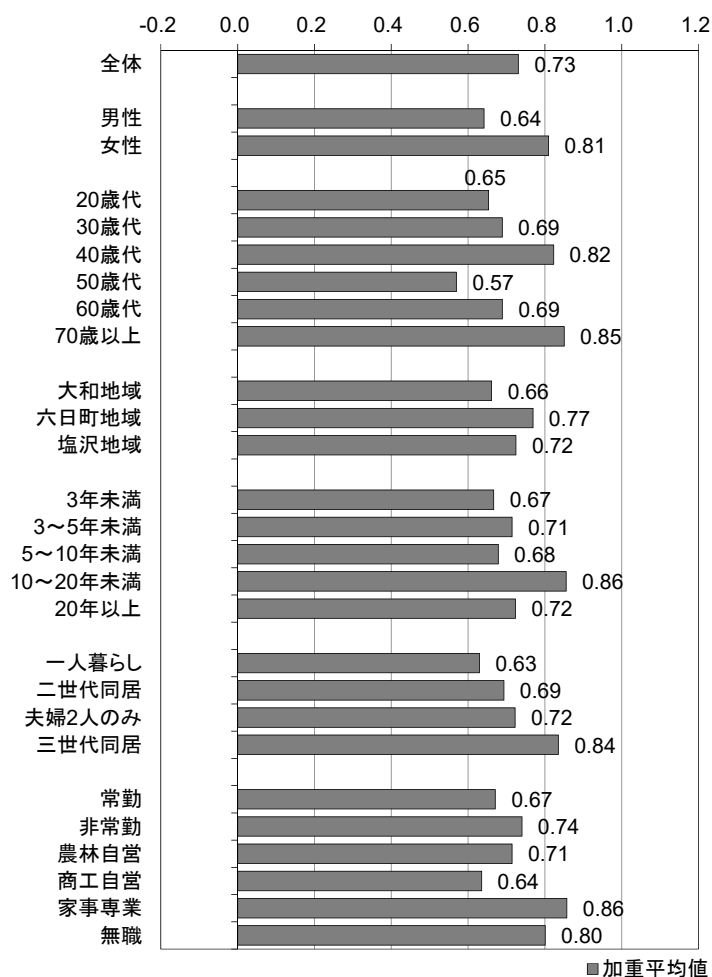
「市報みなみ魚沼」の(5)総合的な満足度(1つだけ選択)

属性別に見ると、いずれの属性も全体傾向と同様に「やや満足している」が最も高く、次いで「どちらともいえない」が高くなっています。合計値『満足している』は、女性（71.4%）、40歳代（71.5%）や70歳以上（73.3%）、居住年数10～20年未満（74.7%）、三世代同居（72.6%）、農林自営（70.2%）や無職（71.5%）が7割以上、さらに家事専業（78.3%）が約8割で比較的高くなっています。



「市報みなみ魚沼」の（5）総合的な満足度（属性別）

属性別の加重平均値※を見ると、女性（0.81ポイント）、40歳代（0.82ポイント）や70歳以上（0.85ポイント）、居住年数10～20年未満（0.86ポイント）、三世帯同居（0.84ポイント）、家事専業（0.86ポイント）や無職（0.80ポイント）が比較的高くなっています。



「市報みなみ魚沼」の（5）総合的な満足度（加重平均値）

※加重平均値：「非常に満足している」に+2点、「やや満足している」に+1点、「どちらともいえない」に0点、「やや満足していない」に-1点、「全く満足していない」に-2点の加重値を与え、「不明」を除く回答者数で平均値を算出したもの。基準値を0として、プラス値の場合は肯定的な評価、マイナス値の場合は否定的な評価といえる。